

授業科目名	開講年次 開講学期	講義 種類	単位数	担当教員名
教育実習事前・事後指導	1年後期・ 2年前期	演習	1	西元 道子
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) 教育実習生として遵守すべき義務と義務等について理解するとともに、その責任を自覚したうえで意欲的に教育実習に参加することができる。</p> <p>(2) 教育実習を通して得られた知識と経験をふりかえり、教育免許取得までさらに習得することが必要な知識や技能等を理解している。</p>				
<p>○授業の概要</p> <p>事前指導では、幼稚園教育実習の意義と目的、その内容と方法について理解を深め、教育実習生として保育実践現場での教育活動に参画する意識を高める。事後指導では、教育実習を経て得られた成果と課題等を省察するとともに、教員免許取得までに習得すべき知識や技能等について具体的に理解する。</p>				
<p>○授業計画</p> <p><b>第1回：教育実習の意義と目的の理解</b> 教育職員免許法に基づく教育実習の位置づけと今後の授業計画について理解する 【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。 【事後学修】授業で取り扱った配布資料をもとに、内容を再確認する。</p> <p><b>第2回：実習の心得</b> 実習生としてふさわしい身だしなみや言葉遣いなどについて確認するとともに、守秘義務の遵守、子どもの人権の尊重など基本的な実習心得を習得する。 【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。 【事後学修】授業で取り扱った配布資料をもとに、内容を再確認する。</p> <p><b>第3回：実習園の理解（オリエンテーションの指導）</b> 実習園を事前に訪問して、幼稚園の実態、教育方針、幼児の実態、一日の流れなど実習園についての具体的な情報を得た上で実習準備に活用する方法を学ぶ。 【事前学修】自己の実習園について、調べ学習を行う。 【事後学修】授業で取り扱った配布資料をもとに、内容を再確認する。</p> <p><b>第4回：実習課題の明確化</b> 1年次の実習体験を振り返り、教育実習における課題を明確にし、課題を実現させていく具体的方法を考える。 【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。 【事後学修】授業で取り扱った配布資料をもとに、内容を再確認するとともに「実習に臨んで」を作成する。</p> <p><b>第5回：指導計画の立案について</b> 指導計画の意義を確認し、教育実習における指導実習の計画案を立案する。 【事前学修】調べ学習を通して、指導案の概略をまとめておく 【事後学修】指導計画が適切であるか授業の内容をもとに振り返り、学びを深めるとともに実践に向けた改善を行う。</p>				

### 第6回：模擬保育の実践①

立案した計画に沿って、実際に模擬保育を行い、指導計画が適切なものであるかどうか考察する。

【事前学修】内容のシュミレーションを含め、教材準備を行う。

【事後学修】発表内容について、評価と改善をノート等にまとめる。

### 第7回：模擬保育の実践②

立案した計画に沿って、実際に模擬保育を行い、指導計画が適切なものであるかどうか考察する。

【事前学修】内容のシュミレーションを含め、教材準備を行う。

【事後学修】発表内容について、評価と改善をノート等にまとめる。

### 第8回：模擬保育を振り返る

前回の模擬保育について反省・考察し、より良い計画と実践について考える。

【事前学修】自己の実践についてまとめた評価と改善について、目を通しておく。

【事後学修】他の学生と意見交換した内容をノート等にまとめる。

### 第9回：実習記録の意義と方法の理解

教育実習記録の意義と目的を理解し、その記入方法について具体例を基に理解する。

【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料をもとに、内容を再確認する。

### 第10回：教育実習に向けて

教育実習に向けて、最終的に確認しておきたい事गरらについて理解を深める。

【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料をもとに、内容を再確認する。

### 第11回：教育実習を終えて

実習の具体的内容、課題の達成状況を報告することにより、自己の実習の問題点に気づき、改善に向けての具体的な方法を検討する。

【事前学修】実習で感じた疑問等について、あらかじめノート等にまとめる。

【事後学修】

### 第12回：実習の成果と課題

自己の実習の問題点と実習園からの評価を比較検討し、客観的に自己の実習について省察する。

【事前学修】

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

### 第13回：実習の総括と自己評価

実習体験を整理し、教育実習に関しての自己評価を行う。

【事前学修】

【事後学修】実習の自己評価をもとに、改善点についてノート等にまとめる。

### 第14回：

【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

### 第15回：教師の役割について理解する

実習での体験を通して、保育における教師の役割と求められる資質について理解する。

家庭や地域社会と連携を図りながら、幼児の豊かな生活経験を保障する幼稚園教育の在り方について理解する。

【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

### 第15回：今後の課題の明確化

今後の学習課題を確認し、課題を実現させていく具体的方法を考える。

【事前学修】教科書に目を通して本時の調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

○テキスト

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

受講態度、授業への参加態度 30%、模擬保育 30%、提出物の状況 20%、実習報告書 20%